

令和元年(2019年)9月13日

彦 根 市 長 様

彦根市入札監視委員会

委員長 荒川 葉



令和元年度第2回彦根市入札監視委員会における審議案件について(答申)

令和元年(2019年)8月21日開催の彦根市入札監視委員会における調査審議案件について、彦根市入札監視委員会条例第2条の規定に基づき、下記のとおり答申します。

記

1 入札および契約手続の運用状況等について

特段の指摘事項はなし。

2 抽出案件について

(1) 「H31 公共下水道出町ほか管渠築造工事」について

特段の指摘事項はなし。

(2) 「R元 城町二丁目ほか配水管布設跡舗装復旧工事」について

本件工事に係る入札については、参加25者のうち24者が失格(最低制限価格未滿)となり、残り1者が予定価格と同額での落札となった異例なケースである。

この結果だけを捉えると、談合や予定価格漏えいの可能性も排除できないことから、今後、同種の工事において、特定の業者がローテーションで落札していないか調査の上、適正な対応を図られたい。

(3) 「H31 野口町ほか配水管布設替工事」について

特段の指摘事項はなし。

(4) 「旧彦根港湾水草除草委託業務」について

本件業務については、県の同種業務との整合を図るという理由から、3者による指名競争入札が行われ、結果として県外業者が落札している。

今後は、地元企業の育成・支援の観点から、業務遂行に支障が生じない範囲において、近隣市町の業者を含めて指名業者数を増やすことを検討されたい。

(5) 「R元公共下水道正法寺ニュータウン管渠調査委託業務」について

特段の指摘事項はなし。

